



**会長** 山田 正  
**幹事** 武川 毅  
**会報** 村上 武彦 高田 次雄  
 森田 峯 男  
 例会場 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327  
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30  
 事務所 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

## 第2723回例会 2020. 1. 9 No.25

### 本日の出席率

・本日の出席率 100%

### ニコニコボックス

- ・山田正会長 新年おめでとうございます。佐沼RC 新年を迎え折り返し地点となりました。本年もご協力の程よろしくお願い申し上げます。新年の初めの事業であります、布施孝尚職業奉仕委員長のフォーラムにご期待申し上げます。
- ・遠藤光則会員 新年おめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。今月で69歳になりました。今年は健康に注意して頑張ります。
- ・関孝会員 1月4日で51歳となりました。健康であることに感謝。本年も宜しくお願い致します。
- ・布施孝尚会員 今日は、職業奉仕委員会のフォーラムです。よろしくお願いいたします。
- ・布施孝之会員 新年おめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。
- ・村上武彦会員 明けましておめでとうございます。令和2年もよろしくお願いいたします。
- ・江川元徳会員 明けましておめでとうございます。年賀状欠礼、すみませんでした。2019年色々とお世話になり多謝。2020年もよろしく。皆さん日々好日。ご発展をお祈りします。
- ・飯塚仁哉会員 年新に、見果てぬ夢の続きかな
- ・八谷郁夫会員 本年もよろしくお願いいたします。
- ・菅野幸一郎会員 新年おめでとうございます。今年も宜しくお願い致します。
- ・菅原文之会員 新年おめでとうございます。佐沼ロータリークラブにとっても、会員の皆様にとっても幸多く飛躍の年と成ります様、お祈り申し上げます。

- ・令和の先陣を切って布施孝尚職業奉仕委員長によるフォーラムに期待して。
- ・佐藤静市会員 新年おめでとうございます。本年は穏やかな年になりますよう、お祈り申し上げます。
- ・猪股育夫会員 今年もよろしくお願いいたします。
- ・熊谷敏明会員 新年おめでとうございます。
- ・菅原慶一会員 今年も宜しくお願い致します。職業奉仕委員会のフォーラムに期待します。
- ・富士原裕子会員 明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。
- ・及川昭宏会員 新年おめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。
- ・岩淵栄市会員 明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。
- ・佐藤早智子会員 明けましておめでとうございます。今年も宜しくお願い致します。
- ・伊藤幸子会員 明けましておめでとうございます。今年欠席のないようにしたいです。1月お誕生日の皆様おめでとうございます。楽しみにしていたクリスマス例会、インフルエンザで欠席してしまいました。
- ・二階堂恭子会員 明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。勉強させていただきます。
- ・志賀昭洋会員 明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。
- ・武川毅幹事以下 新年おめでとうございます。佐々木崇会員 佐藤敬喜会員 氏家良典会員 佐竹孝行会員 佐々木源悦会員 高橋利光会員 小野寺伸浩会員 杉田広仁会員 佐々木淳会員 大畑好司会員 千葉正宏会員  
以上、ありがとうございました。

### 会長要件 山田正会長

あけましておめでとうございます。

2019-2020年度の佐沼ロータリークラブも、新年の折り返し地点を迎え残り半年となりました。残りの半年も活動計画に沿って粛々と事業を進めて参りたいと思います。皆様方のご協力よろしくお願い申し上げます。

昨年末のクリスマス例会では、ハンドベルの演奏で始まり、参加者皆さんで賑やかなフラダンスで盛り上がり、オークションではお子様向けの商品の準備など佐々木淳親睦活動委員長の企画力が生かされたクリスマス例会となりました。又、今月23日はレディース会と合同での新年移動会がございませぬ。親睦活動委員会の皆さんには続けての企画準備となりますが、新年会にふさわしい例会となりますよう、よろしくお願い申し上げます。

今月は、職業奉仕月間です。RI会長は職業人として、又、家庭人としてご自身は活動バランスを最優先事項と考えて実践しており、例え役職者であっても時間的プレッシャーがあってはいけないと述べています。又、会員事業所へのロータリーの影響力は大きく、ロータリアンは良い親であり、良い事業家であり、良い管理職であり、良い従業員でもあり、そのどのタイプにも自由や時間を犠牲にすることは求めず、これらは特に若い人をロータリーに招き入れる上で重要であり、若い経営者の事業運営自体を奉仕活動とみなし、又、それらの成功要因としてロータリーの発展性は大変重要であると述べております。故にロータリーの成長を促すポイントとしては職業奉仕であることを忘れてはなりません。100周年の今年、その歴史に裏付けられた多様性と崇高な活動実績が、ロータリーの歴史的価値を高め世界中の尊敬を集めていると、RI会長は結んでおります。

### 幹事報告 武川毅幹事

- ・ガバナーエレクト事務所より  
次年度地区組織役員・委員の就任依頼  
R L I 委員会副委員長 菅野幸一郎会員
- ・国際ロータリー日本事務局より  
ポール・ハリスフェローのバッチが届く  
佐々木源悦会員 2回目  
江川勲様（江川元徳会員のご子息）初回
- ・登米市体育協会より  
令和2年度社会体育施設利用希望調査について
- ・佐沼高等学校ETA会長より  
令和元年度ETA懇親会の案内  
日時 1月10日(金) 午後6時~  
場所 船橋や  
会費 5,000円
- ・1月のロータリーレート 1ドル=110円
- ・例会終了後、理事会を開催

### 誕生祝 (1月に誕生日を迎えられる会員)

高橋利光会員 関孝会員 宮崎裕会員  
佐藤静市会員 二階堂恭子会員 岩淵正彦会員  
阿部清公会員 遠藤光則会員



1月に誕生日を迎えられる会員

### ◎PHFバッチ授与

佐々木源悦会員 第2回目  
江川勲様（江川元徳会員のご子息）初回



江川勲様へPHFバッチ授与（江川元徳会員代理で授与）



佐々木源悦会員へPHFバッチ授与 2回目

### ◎米山功労者・感謝状授与

猪股育夫会員 第3回目



猪股育夫会員へ米山功労者感謝状授与 3回目

## フォーラム

### ・職業奉仕委員会（布施孝尚委員長）

ロータリーの創始者ポール・ハリスは、その自伝「ロータリーへの私の道」の中で「ロータリーの会員は、そのひとりひとりが、自分の職業とロータリーの理想とを結ぶ環である」と記されています。この中においては、ポール・ハリスは、職業奉仕については直接触れておりませんが、やはり、このことを念頭に置いていることは間違いないのではと思っております。なぜならば、現在ロータリーでは職業分類というのは厳密にはなくなっている組織ではありますが、ロータリークラブが発足した当初から昨年まで、この職業分類があるということで、クラブ会員は自己の職業の代表者としてロータリークラブに入会し、クラブに対しては自己の職業の代表者となって、ロータリアン以外の方に対しては、ロータリー精神の普及する責務を負うこととなっており、この二つの責務が職業奉仕の基盤であると記されています。

その中で、職業奉仕と社会奉仕をどのように区別するのかということが、もう一つの大きなテーマではないかと思えます。「自分の職業を通して社会に奉仕するのが職業奉仕である」という捉え方をされている人もありますが、そのようなことであれば、社会に奉仕するのですから、その奉仕活動は社会奉仕という区分になるのではないかと。

その奉仕活動によって、受益者が自分自身である場合は「職業奉仕」でありましょうというような話があります。このことを私が調べた資料で紹介いたします。

動物病院を経営されている会員が、公立幼稚園の砂場に於いて「蟻虫検査」の奉仕活動を行ったそうです。この「蟻虫検査」そのものが社会奉仕であります。しかし、こういうことで園児が知らないうちに感染してしまうことがあり、そういった感じの健康管理を目的に行った事業であります。ですからこの事業そのものとしては受益者は幼稚園児であり、その親でありますので、そういった意味では社会奉仕になりません。

その園児の親や幼稚園、教育機関がその会員に対してどのような感じを持つのかということに関していいますと、その会員に対し、そういった取り組みをしてくれるという、即ち利益を目的としない奉仕活動を受けたということで、尊敬の念を持つこととなります。

又、その中である意味で健康管理という啓発にもつながる活動であるということも出来ます。会員はこの奉仕活動で地域から尊敬を得ることですので、これは決してお金で得ることの出来ないもので、社会奉仕をすることによって、その自分の職業がその反射

的効果として繁栄する、これがロータリーの「職業奉仕」ではないか、というような記載を見つけました。

また「職業奉仕」という言葉の問題もあります。「職業」とはお金を儲けるための手段であります。私たちが生きていくための所得を得る手段であり、「自分のためのもの」であります。一方、「奉仕」とは世のため人のためのものであって、すなわち自分以外の「人」のためのものです。このように全く正反対の二つの言葉が一つになって職業奉仕と言っているために非常に解りにくいのです。一般的には使われない言葉であるので、ロータリー用語ということが出来ます。

自分の職業に対して、ロータリーの中で言われていることは「世のため人のために奉仕をする心を持って職業を営むべし」というような考えがあります。これは何を意味しているかといいますと、それは自分の金儲けに対して「人を泣かせるような金儲けをしない、人をだまして金儲けをしない、非道徳的、非社会的行為をして金儲けをしない、世のため人のためになるような金儲けをしなければならない」と言っているのであり、自分の職業に対して強く「倫理性」を求めているのであります。

職業奉仕とは、職業倫理の運動です。「ロータリー運動は倫理を追求する運動である」。ロータリーにとって職業倫理は基本的な考え方であり、ロータリーの哲学でもあります。

職業奉仕の実践というののもう一つのテーマです。「ロータリーのロータリーたる所似は職業奉仕の実践にあり」と言われております。

他団体の会員は「ロータリークラブは毎週毎週、なぜ例会を開くのですか？ 私たちは1ヶ月に2回例会を開催するだけです。ロータリーは例会で食事をし、話を聞いて、寄付をします。ロータリークラブというのは金持ちの暇人の集まりですね」と言われたことがあるそうです。その言葉に対して、我々は強く反論しなければなりません。ロータリーの例会は食事をするために出席するのではなく、卓話を聞くために出席し、卓話を聞いて職業倫理を学ぶ、これがロータリーの例会の大きな目的です。我々は職業人の集まりです。例会に出席することで、又、他の会員のスピーチを聞く中で、職業人同士の体験談、知識、知恵等を耳にし、職業倫理を互いに学びあっているのではないのでしょうか。

卓話は聞いては忘れ、聞いては忘れてしまうものかも知れませんが、しかし何度も何度も聞き、そして忘れていくうちに、次第に自分自身が磨かれ、ロータリーの職業倫理が身についていくものと考えておりま

す。そして、そのためにロータリーは毎週例会を開いているというような話もございます。

毎回、例会のたびに「四つのテスト」を唱和しております。1940年以来、多くのロータリアンが、自分の職業、地域、個人レベルにおける言行の尺度として、「四つのテスト」を使用してきました。職業奉仕にふさわしい言葉として認められていますが、問いかけているだけで、答えは出していません。

### 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

#### 1) 真実かどうか

これは「嘘偽りはないか」「本当のことか」という意味であり、我々自分自身への問いかけである。

#### 2) みんなに公平か

これは関係するすべての人に公平かどうかということになります。ロータリアンの仲間だからとか、特別の関係にある人だからとか、他のことで便宜をはかってもらった人だからとか言って、特別に便宜をはかってはならないことをいっております。



## ● 第7回理事会議事録 (1月9日(木分)) ●

### 。協議事項

#### (1)次年度会計について

会計：佐々木淳会員 次回の例会で、臨時総会を開催し承認を受ける

#### (2)台北西門RC43周年記念について（参加について）

来週まで参加希望を問う。その上決定

#### (3)来年度の野球大会の日程について

施設申込み書の提出

東和総合運動公園 11/21～11/22 又は 11/28～11/29